

パース大会のコースを紹介!

パースで行われるレースは、実際にパースのどこで、そしてどのようなコースで行われるのでしょうか。パイロットたちがシーズンを締めくくるレースに強い想いを懸けて飛ぶ、レースコースを紹介します!



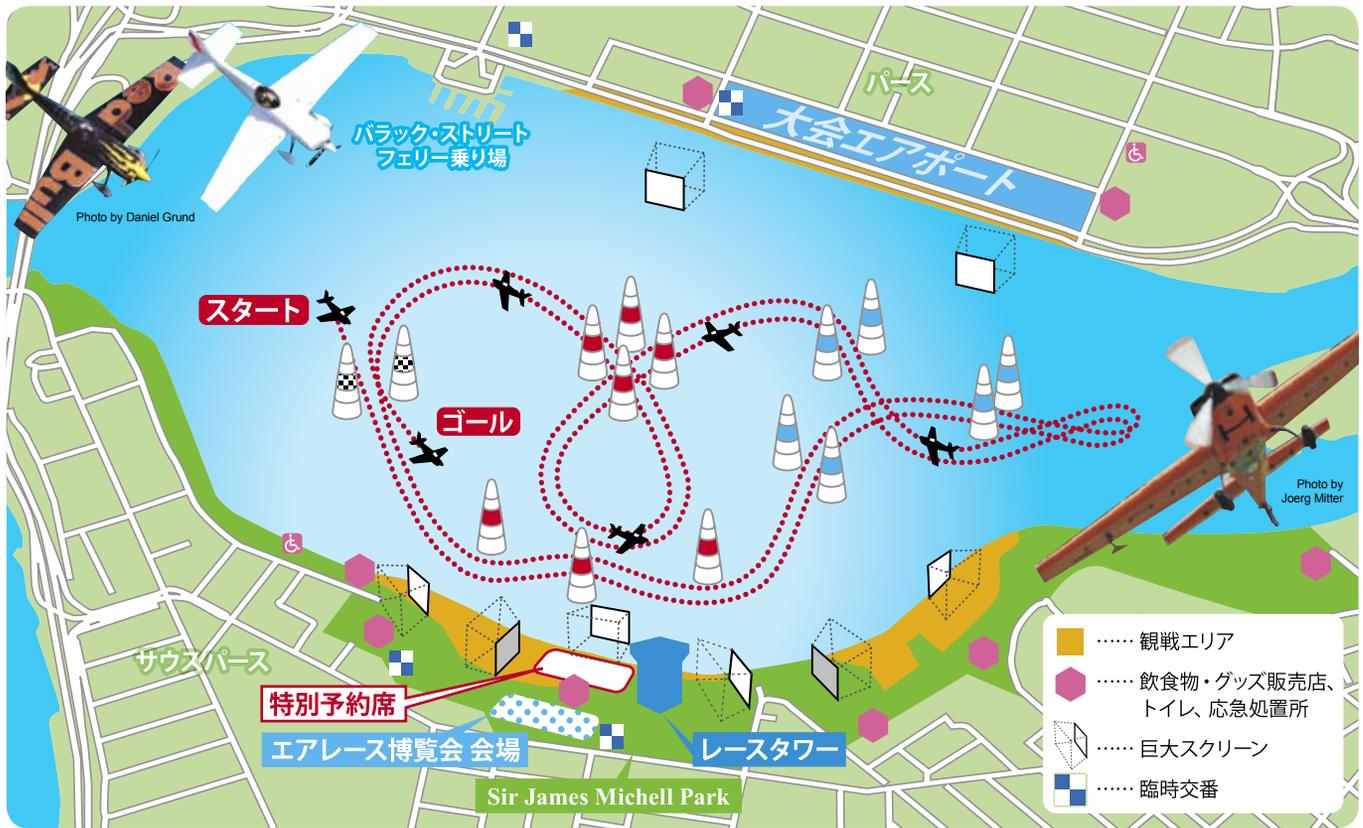
Photo by Daniel Grund

パース大会 レースコース

レースはサウス・パース側のスワン川上空で行われ、パイロットたちは1回のレースでコースを2周する。1周はスタートから、3本のパイロンで出来たスラローム、3ヶ所の平行飛行用パイロン・ゲートの通過、ハーフ・キューバン・エイトでの折り返し、2ヶ所の垂直飛行用パイロン・ゲートの通過があり、スタート・ゲートを通るコースとなっている。そして、2周目

が終わってゴール・ゲート（スタート・ゲートと同じ）を通過したタイムが記録となる。

また、観戦者のために多くの巨大スクリーンが置かれ、グッズ販売なども行われる。エアレース博覧会では、様々な航空機のディスプレイが行われる予定。



Information Courtesy of EventsCorp Western Australia

パースで開催される理由

オーストラリアの他のどの都市でもなく、パースが開催都市として選ばれたのはなぜなのか?

パース市のスワン川沿いにラングリー・パーク (Langley Park) という、昔は空港として使用されていた大きな公園がある。そこをエアレースの航空機のエアポートとして利用することが可能だったことが、パースが開催都市として選出された大きな理由。街の中心部に、エアポートとして利用することができる場所がある都市は珍しいと言われている。



Photo by Daniel Grund

Information Courtesy of EventsCorp Western Australia